



たかずやの里通信

令和5年度 - 第4号 -

…発行日…
令和6年3月1日

…発行人…
児童養護施設 たかずやの里

伊那市東春近7000-8
TEL 0265-72-6456
FAX 0265-72-7607
ホームページ
QRコード →



URL www.janis.or.jp/users/takazuya03/

本年度もたかずやの里をご支援いただきましてありがとうございました。

『たかずやの里』が東春近の地に移転し、10年が経過しました。

令和5年度は、コロナ過前の通常の生活に戻つつある一年でした。

職員たちは、子どもたちが健やかに成長し、社会に適合できるよう、毎日一所懸命努力しています。コロナ過で中止していた「ふれあいまつり」も、4年振りに実施することができました。

「未来に届け、みんなの願い！」と、子どもと職員と一緒に声を掛け合いながら飛ばした風船を見ているうちに、こんな詩が浮かんできました。

空 ありがとう 今日私の上に来てくれて
曇っていても分かるよ 宇宙へと青くひろがっているのが

花 ありがとう 今日咲いていてくれて
あしたは散ってしまうかもしれない でも匂いも色ももう私の一部

お母さん ありがとう 私を生んでくれて
口に出すのは照れくさいから 一度っきりしか言わないけれど

でも誰だろう 何だろう 私に私をくれたのは？
限りない世界に向かって私は呟く 私 ありがとう

『ありがとう 谷川俊太郎』
理事長 伊藤 隆

たかずやの里は、子ども達を家庭からお預かりして養育している場所ですが、特別なことをしているわけではありません。ごく普通の生活ができることが、なによりと思っています。

では「普通の生活」とはどんな生活でしょう？家庭により多様であり「普通」を定義することはとても難しいです。しかし、少なくとも衣食住や安心感が保障されていると思います。

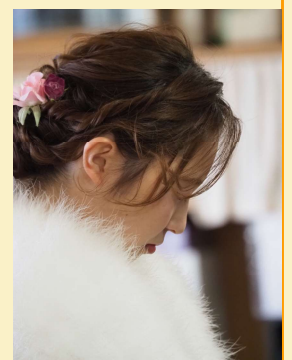
たかずやの里でもそうありたいと思っています。そしてこの1年間、様々な方々から子ども達に対して、様々なご支援をいただくことが数多くありました。新しい体験や刺激が後々に生かされていくと思います。

多くの方々に支えられていることに心より感謝申し上げます。

施設長 菅 雄峰

成人を祝う会(1月7日)

高校を卒業と同時にたかずやの里から巣立って行った子どもたち。20歳を祝う会を行い、当時の仲間や先輩方等も集まって楽しい時間を過ごしました。職員も子どもたちの元気な姿や笑顔が見れ、とても嬉しく幸せな時間となりました。またいつでも顔を見せに来てね。





たかずやの日々

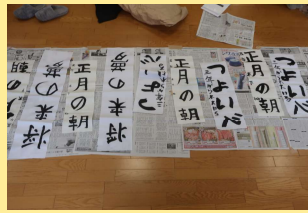


1月3日 もちつき



ぺったんこ～！
ぺったんこ～!!

1月2日 書き初め



みんなとても集中
しています…。
上手に書けるか
な？

12月24日 たかず屋ラーメン



塩・味噌・しょうゆの3
つの味の中から好きな味
を選んで食べたよ！



退園生のことば

Hくん18歳



私は、年長から高校3年生までの11年間たかずやの里に入所していました。当時の思い出としては、自分より年上の人達とたくさん遊んでいました。大きくなるにつれて、今度は自分が小さい子の面倒も見ることができるようになりました。退園を間近に控えて改めて考えると、職員に対していろいろと迷惑をかけてきてしまったなと心から思います。例えば何かあった際にはすぐに物に当たったり、職員に酷い態度をとったりしていました。今思えばとても幼かったなと反省しています。私は3月でたかずやの里を退所しますが、新たな場所ではたかずやで学んだことを活かし、社会人として頑張って生きていきます。

本当にありがとうございました。

養育里親について

社会的養育を必要とする子ども達の生活の場について、養育里親への委託を進めています。養育里親による家庭養育は私的な場で行われる社会的かつ公的な養育です。里親手当、生活費などの支給もあります。そのため、里親になるには要件が示されているのと共に、関係する機関や人物との協働を円滑にするためのコミュニケーション力、協調性、柔軟性などの資質も必要です。

施設紹介動画をご覧ください。

<https://takazuyanotosato.wixsite.com/recruit/施設紹介動画>

QRコード ⇒

